

情報発信拠点「ここ滋賀」のリニューアルオープンについて

1. リニューアル概要

令和4年度より、アインズ株式会社を代表運営事業者として、令和8年度までの第2期運営を開始。物販・バーの運営は株式会社淡味、レストラン運営は森島商事株式会社（近江牛毛利志満）が担当。

商品入れ替えや内装改修を実施後、4月29日(金・祝)にリニューアルオープンした。

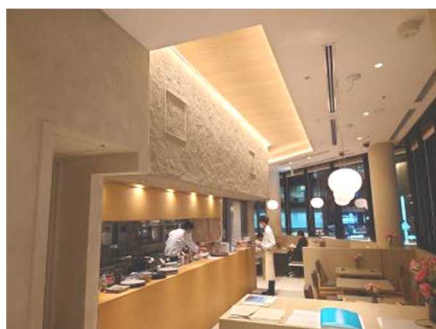
(1) 1階マーケット・SHIGA' s BAR・総合案内

- これまでの内装や什器も可能な限り活用しながら、取扱商品を拡充
- 新たに専用の冷蔵什器を追加し、近江牛の精肉販売を開始
- 新商品・テストマーケティングコーナーの常設設置
- 観光コーナーへの大型風景写真の追加と、ビワイチのPRのための自転車(実車)展示
- 株式会社日本旅行との連携により、店内での旅行商品の販売を開始



(2) 2階レストラン「近江牛毛利志満 日本橋ここ滋賀」

- 近江牛の老舗により、滋賀県産食材の魅力を発信するレストランを運営
- 琵琶湖の原風景であるヨシを活用した、アイボリー系の柔らかな内装に改修
- カウンターを撤去し、企画催事用のまとまった空間を確保
- ファミリー等の新たなニーズに対応し、隣との間が仕切られたボックス席を一部導入
- 外からの足元への視線を遮るため、周囲の窓に腰高の囲いを設置
- 通行人からよく見えるよう、天井照明の高さを下げるとともに、窓にLED照明を設置



2. オープニングイベント

日時：令和4年4月29日（金・祝）10時～10時50分

内容：（1）式典（知事挨拶、来賓紹介、祝電披露、テープカット）

（2）ひこにゃん、ハローキティの来館者お出迎え

（3）直木賞作家・今村翔吾氏と知事とのトーク（プレス向け）



3. 開館から10日間の来館者・売上（速報値）

		天気	来館者数 (人)	1階売上 (円・税込)	2階売上 (円・税込)	合計売上 (円・税込)	備考
4月29日	金・祝	雨	1,963	1,192,835	166,150	1,358,985	OP イベント
4月30日	土	晴	3,243	960,855	171,600	1,132,455	
5月1日	日	雨	1,132	430,622	130,250	560,872	
5月2日	月	晴のち雨	1,852	478,337	143,030	621,367	
5月3日	火・祝	晴	3,158	678,310	197,660	875,970	地酒試飲会
5月4日	水・祝	晴	3,160	657,853	268,980	926,833	地酒試飲会
5月5日	木・祝	晴	2,355	482,979	144,050	627,029	地酒試飲会
5月6日	金	晴	1,523	253,761	85,510	339,271	
5月7日	土	晴一時雨	1,805	444,290	104,034	548,324	湖魚料理実演
5月8日	日	曇	1,670	377,086	157,054	534,140	湖魚料理実演
合計			21,861	5,956,928	1,568,318	7,525,246	

○ オープニングの4/29(金・祝)は、朝から雨で午後には豪雨となったにも関わらず、2,000人近い来館をいただき、マーケット売上も100万円を越えた。近江牛のシャトーブリアンが当たる1万円のハッピーバックは、開館直後に予定の20個が即完売。

○ 天候に恵まれた30日(土)は、来館者が3,000人を突破。1日の来館者数が3,000人を超えるのはコロナ後初で、3年前のゴールデンウィーク以来。

○ 5/3～5の三連休には、県内の酒蔵（浪乃音酒造、北島酒造、喜多酒造）に上京いただき店頭試飲会を実施。天候にも恵まれ、前2日は再び3,000人を上回る来館をいただいた。

○ 5/7.8の二日間は、沖島漁協婦人部「湖島婦貴(ことぶき)の会」に上京いただき、店頭で「小鮎の佃煮」の実演試食販売を実施。100パックが完売した。

